

## 収蔵作品一覧

### ●卒業・修了制作賞上作品 2006

『Rolly-free』  
50ccバイク 1台 87×210×65 cm  
遠藤勇太 美術科工芸コース

『女』 写真・映像記録  
釜屋りえ 美術科彫刻コース

『一列に並ぶ』 キャンバスに油彩 162×130 cm  
『群生』 キャンバスに油彩 162×112 cm  
南健吾 美術科洋画コース

『La Magistral』 CGアニメーション 3分 52分  
山川晃  
大学院デザイン工学専攻ビジュアルコミュニケーションデザイン領域

『共生する住宅』  
模型・パネル 13.5×102.5×80.5 / 24×80.5×111.5 cm  
山家章宏 環境デザイン学科

『共生する住宅』  
模型・パネル 13.5×102.5×80.5 / 24×80.5×111.5 cm  
山家章宏 環境デザイン学科

### ー 2005

『live on chain』  
岩絵の具、麻紙、箔 255.3×209.8 cm  
亀岡里美 美術科日本画コース

『聖』 ペン、インク、墨、和紙、他 227.3×181.8 cm  
加藤彩子 美術科洋画コース

『裏のデザイン ―二面性プロダクトデザイン研究―』  
綿、サテン等 スカート 80×80×70 cm / シャツ 45×25×50 cm  
鈴木奈々瀬 生産デザイン学科

『靴と人のケミストリー』  
素材不明 40×80 cm / 20点組  
日塔なつ美 情報デザイン学科グラフィックコース

『未来デザイン (M.C.D.) 紹介ゲームの制作』 ゲームコンテンツ  
鈴木さやか・佐藤秀憲・三浦真隆 未来デザイン学系ゲームデザインコース

『ー camouflage ー』  
パネルにアルミ箔、テンペラ、油彩 162×390.9 cm  
武山信之 大学院芸術文化専攻洋画領域

『空想 仮想の狭間 No.3』  
大理石板材 120×40×180 cm  
上野真司 大学院芸術文化専攻彫刻領域

『Boundary』  
漆、麻布、乾漆 68×20×110 cm  
渡邊希 大学院芸術文化専攻工芸領域

『都市アメニティに関する研究 ―鶴岡公園を中心に地域コンテンツを考える―』  
建築模型、パネル  
高橋典子 大学院デザイン工学専攻環境デザイン領域

### ー 2004

『龍魚』 紙本着彩 130×250 cm  
布田篤 美術科日本画コース

『前途ある未来に』  
紙に水性木版 290×192 cm  
西館絃子 美術科洋画コース

『妄想』 パネルにアクリル、コラージュ 182×182 cm  
高橋大 美術科洋画コース

『出来事その1』  
キャンバスに油彩 227×182 cm  
渡邊まり 美術科洋画コース

『NUNO POWER』  
シルク、綿 サイズ可変  
伊藤千春 美術科工芸コース

『集住を楽しむ 100 の仕掛け』  
素材・秘密 φ70～75 mm  
宇野健太郎 生産デザイン学科

『浮遊感』  
塩ビミラーシート、MDF 90×45×180 cm  
瀬川那美 生産デザイン学科

『しましマジック―モーショングラフィック―』  
筒型 3点、本 1点、壁面 3点  
長谷川稔 情報デザイン学科グラフィックコース

『菊地和幸画報』  
紙に印刷 56×84 cm / 14点組  
菊地和幸 情報デザイン学科グラフィックコース

『菊地和幸画報』  
紙に印刷 56×84 cm / 14点組  
菊地和幸 情報デザイン学科グラフィックコース

『妖精きのこ』  
紙にデジタルイラストレーションを出力 42×28 cm / 5点組  
管家彩 情報デザイン学科映像コース

『転生としてのASSAMBLAGE』  
スタイロフォーム、他 121×115×22 cm  
水野琢司 環境デザイン学科

『自宅で受けられるギフトビジネスの提案』 webコンテンツ  
卯月絵理子 未来デザイン学系e-ビジネスコース

『知識と人間関係をともに学べるカードゲームの企画提案』  
ゲームコンテンツ  
阿部真人 未来デザイン学系ゲームデザインコース

『日本剣術をゲーム的な技に発展させる為の研究』  
ゲームコンテンツ  
飯島弘通 未来デザイン学系ゲームデザインコース

『after dark』  
岩絵具、色土、砂、箔、パネル 200×640 cm  
高橋美英子 大学院芸術文化専攻日本画領域

『線からなる糸』  
木、塗料 120×310×110 cm  
松岡圭介 大学院芸術文化専攻彫刻領域

『手紋りの』  
銅、アルミニウム 15×29×26 cm / 15×29×30 cm / 15×29×32 cm / 15×29×44 cm  
木瀬浩詞 大学院芸術文化専攻工芸領域

『Phase of Sound ― frequency ー』  
ミクストメディア  
酒井聡 大学院デザイン工学専攻生産デザイン領域

『ライフスタイルに着目した都市型住居形―特殊解からの構築・可能性―』  
建築模型  
佐藤充 大学院デザイン工学専攻環境デザイン領域

『intro / サークル・オブ・ライフ! / outro』 ビデオ7分、3分、2分  
早坂あかり  
大学院デザイン工学専攻ヴィジュアルコミュニケーションデザイン領域

### ー 2003

『情景』 紙本着彩 146×227 cm  
入部直子 美術科日本画コース

『UNTITLED』  
紙に墨彩 250×190 cm  
保坂智昭 美術科洋画コース

『アンダーグラウンドから、』  
木、モルタル 117×92×96 cm  
小野さやか 美術科彫刻コース

『colony II』  
鉄 33×39×8 cm  
菅原隆彦 美術科彫刻コース

『春待恋宝石箱』  
栃、麻布、白蝶貝、あわび貝 20×170×170 cm  
榊野明子 美術科工芸コース

『柔・硬・弾』  
遠藤一斗 生産デザイン学科

『Wearable space』  
原田加代子 生産デザイン学科

『巢～生態系から見た持続的な住居間～』  
スタイロフォーム、他  
松野奈帆 生産デザイン学科

『APOLO PANPAN』  
小松沙織 生産デザイン学科

『水たまりのかえる』 アニメーション  
阿部貴未 情報デザイン学科映像コース

『2.5 CAMOUFLAGE』 アニメーション  
丸山紗綾香 情報デザイン学科映像コース

### ー 2002

『雲間』 鉄 90×90×110 cm  
黒田良行 美術科彫刻コース

### ー 2001

『amoral-amorphous 3 (戦争)』  
変形キャンバスにアクリル絵具 232×190 cm  
鈴木永一 美術科洋画コース

『カーニバル』  
真鍮、銅、黒檀 44×23.5×75 cm  
中條広一郎 美術科工芸コース

### ー 2000

『小紋嵌花器』  
赤銅、銀、四分一、銅 35×18×15 cm  
中村大朋 美術科工芸コース

### ー 1999

『こぼれ落ちた無数の記憶』  
キャンバスに油彩 227×264 cm / 2点組  
林桃子 美術科洋画コース

### ー 1997

『想』 紙本彩色 225×172 cm  
白木淳子 美術科日本画コース

### ー 1996

『URBAN REMIX & URBAN WEB』  
スチールフレーム、スタイロフォーム 56×80×30 cm / 240×35×30 cm  
城浩太郎・渡邊祐広・長谷川高之・上野智子・鈴木理夏・須佐久美子  
環境デザイン学科

『融雪点』 樹脂、石膏、漆喰 160×180×330 cm  
泰山慎太郎 美術科彫刻コース

### ー 1995

『P』 木、スピーカー、光センサー、他 160×300×300 cm  
曾我部哲也 情報デザイン学科映像コース

『裸婦』 キャンバスに油彩 259×194 cm  
黒尾宏光 美術科洋画コース

『自己反復』  
アルミニウム、鉄 120×120×330 cm  
斎藤宏達 美術科工芸コース

『過ぎゆく』  
紙本着彩 167×151 cm  
須田千恵 美術科日本画コース

『部屋・紫・少女の砂』  
キャンバスに油彩 162×162 cm  
後藤拓朗 美術科洋画コース

『結び目の真実』 紙にエッチング 60×90 cm  
『環』 紙にエッチング 60×90 cm  
佐藤妙子 大学院芸術文化専攻洋画領域

『結のうつわ』 紙にエッチング 20×14.5 cm  
『束の証明』 紙にエッチング 20×14.5 cm  
『故に』 紙にエッチング 60×44.5 cm  
佐藤真衣 大学院芸術文化専攻洋画領域

『結のうつわ』 紙にエッチング 20×14.5 cm  
『束の証明』 紙にエッチング 20×14.5 cm  
『故に』 紙にエッチング 60×44.5 cm  
佐藤真衣 大学院芸術文化専攻洋画領域

『結のうつわ』 紙にエッチング 20×14.5 cm  
『束の証明』 紙にエッチング 20×14.5 cm  
『故に』 紙にエッチング 60×44.5 cm  
佐藤真衣 大学院芸術文化専攻洋画領域

●**奇贈作品**  
『Urban déjà vu (アーバン・デジャブー)』  
建築作品 56×56×45 cm  
『山形県金山町立明安小学校 (2003)』  
建築作品写真パネル A1判 5点 (カラー) A2判 6点 (モノクロ)  
『鶴岡アートフォーラム (2005)』  
建築作品写真パネル A1判 5点 (カラー) A2判 6点 (モノクロ)  
小沢明 前学長・名誉教授

『Death Match (彫刻風土 - 山形)』  
石膏、蛭籠、和紙 サイズ可変  
西雅秋

『明ける』  
紙本着彩 80×116 cm  
今野忠一 美術科日本画コース名誉教授

『十月の風景』 キャンバスに油彩 162×198 cm  
本山唯雄 美術科洋画コース名誉教授

『虹を越えてTB001-003』 陶板 90×90 cm  
會田雄亮 美術科工芸コース名誉教授

『宇宙からの予告』  
樟、ステンレススチール、鉄板 92×64×236 cm  
中嶋一雄 美術科彫刻コース名誉教授

『フィッシュライン』 1963年  
『モノプロ洋食器』 1965年  
『クックバル：台所への生活提案』 1979年  
『クックバル：コレクション』 1979年  
『リンクテーブルウェア / アルブルテーブルウェア』 1981-82年他  
90×90 cmの展示台にレイアウト / 11テーマ、計 247点  
羽生道雄 生産デザイン学科名誉教授

『Fontaine (泉)』  
ステンレススチール 250×900×2200 cm  
ポール・ビュリイ (山形県・山形市寄贈)

『陰の空間』『四次元』『陰と陽の空間』  
ステンレススチール 85×85×70 cm / 35×80×15 cm / 58×54×68 cm  
『影の空間』『核空間』『見えざる空間』  
キャンバスに油彩 各 82×82 cm  
豊田豊

『Untitled』  
キャンバスに油彩 74×92 cm / 2点組  
フェデリコ・エルレーロ

『ROCK ART SYMBOLS』  
キャンバスにアクリル 162×130 cm 1点  
紙に印刷 103×72.8 cm 3点組  
粟津潔

『二重体』  
ビデオ、インスタレーション サイズ可変  
富田俊明

### ●その他の作品

『旅・ひとり』  
ブロンズ 25×32×55 cm  
峯田義郎

『エヴァの誘惑 (サンラザール大聖堂の浮き彫り)』  
複製品 石膏に着色 74×127×21 cm 12世紀

## TUAD EVENT CALENDAR 2006

●4月1日[土]～4月20日[木]
東北芸術工科大学学長就任記念「松本哲男展―鼓動する大地―」（7階ギャラリー／図書館2階スタジオ144・ガレリアノルド）

●4月9日[日]～4月22日[土]
日本画2年展・4年古典模写展（芸術研究棟A）

●4月16日[日]
シアトル美術館のコンサベーション～地域における位置づけと活動～Nicholas Dorman（東京サテライトキャンパス）

●5月10日[水]～7月31日[月]
美の鼓動、永遠に～萬来舎写真展：山形展（文化財保存修復研究センター展示室）

●5月13日[土]
公開講座　魅惑のスペイン美術3～プラド美術館展への誘い～〔第1回〕「ゴヤとその時代」安發和彰　（東京サテライトキャンパス）

●5月19日[金]
芸術学開放講義「東西美術紀行」～魅惑のイタリア美術パート2～〔全2回〕　石鍋真澄

●5月20日[土]
公開講座　魅惑のスペイン美術3～プラド美術館展への誘い～〔第2回〕「17世紀の宗教画 スバルラン、ムリーリョを中心として」楠根圭子　（東京サテライトキャンパス）

●5月25日[木]～6月7日[水]
GRAPHIC PRESENTATION 2006～グラフィック3・4年生作品展（悠創館ギャラリー）

●5月29日[月]
東北芸術工科大学伝統館薪能
能：「清経」松山隆雄　山中冨晶　宝生閑
狂言：「成上り」野村万作　高野和憲　深田博治
能：「土蜘蛛」観世榮夫　清水寛二　西村高夫　浅見慈一（水上能舞台「伝統館」）

●5月30日[火]
シアトルの眠れぬ夜～アメリカの美術館におけるキュレータの役割～白原由起子（東京サテライトキャンパス）

●5月31日[水]
東アジア芸術の饗宴 vol.22
オペラ「夕鶴」（水上能舞台「伝統館」）

●6月7日[水]
東アジア芸術の饗宴 vol.23
THE 猿まわしー日本古来の動物芸「猿まわし」（大学正面前）

●6月9日[金]
芸術学開放講義「東西美術紀行」～魅惑のイタリア美術パート2～篠塚千恵子

●6月24日[土]～7月9日[日]
作座考「BANDED BLUE 2　東北芸術工科大学の7作家」（鶴岡アートフォーラム）

●6月28日[水]
公開講座「日本の芸術教育の現状と課題」ワークショップやまがた・ちびっ子カーベンターズ
内野務

●7月4日[火]～7月14日[金]
大学院レビュー（7階ギャラリー／エントランスホール）

●7月8日[土]
失われいく近代建築を未来へ伝える～「美の鼓動、永遠に～萬来舎写真展（山形展）」によせて（文化財保存修復研究センター展示室）　Nicholas Dorman
小西通恵

●7月10日[月]～7月22日[土]
院刻展～大学院生の彫刻作品展～（図書館2階ガレリアノルド）

●7月11日[火]～7月22日[土]
春のかたち～学生の彫刻作品展～（悠創館ギャラリー）

●7月19日[水]
東アジア芸術の饗宴 vol.24
中国民族音楽のタペー悠久の大地からー（水上能舞台「伝統館」）

●7月20日[木]
東アジア芸術の饗宴 vol.25
舞台芸術制作発表舞台「くるくるざらりー最上川の水面にうつる三つの物語ー」（水上能舞台「伝統館」）

●7月21日[金]
「博物館のリスクアセスメントとIPM(有害生物防除管理)」ヴィノッド・ダニエル　松田泰典　杉山真紀子

●7月21日[金]～8月3日[木]
夏のあかりと素材展～学生の工芸作品展～（本館前広場全域／本館1階ホール・通路／エントランスホール）

●7月23日[日]
「博物館のリスクアセスメントとIPM(有害生物防除管理)」ヴィノッド・ダニエル　松田泰典　杉山真紀子　（東京サテライトキャンパス）
公開講演会&シンポジウム

●7月24日[月]～8月10日[木]
大橋仁写真展「いま」（こども劇場）

●7月29日[土]
「デッサンの楽しみ方」～コンテやオイルパステルなどで、花を“デッサン”してみよう～松田魏　（学部仙台サテライトキャンパス）

●8月2日[水]
フォークシンガー小室等ー東北に歌うー（水上能舞台「伝統館」）

●8月5日[土]
公開講議・セミナー
ゲーム業界研究セミナー「ゲーム業界の今ープロデューサーへの道」広瀬豪　（大学院仙台スクール）

●8月6日[日]
大橋仁講演会　（こども劇場）

●8月23日[水]～8月27日[日]
「あかりと素材から」～学生の工芸作品展～（スパイラルガーデン）

●9月22日[金]～9月27日[水]
I'm here. 2006リアルはどこだ　（せんだいメディアテーク）

●9月26日[火]～10月5日[木]
映像コース3年展～学生の映像作品展～（7階ギャラリー／図書館2階AVルーム）

●10月11日[水]～10月22日[日]
20周年記念展「日本の現代住宅 1985-2005」～ひとめでわかる建築（住宅）の流れ～(7階ギャラリー）

●10月14日[土]
シンポジウム「子どもの社会力と感性」門脇康司　原科成美　（こども劇場）

●10月17日[火]～10月30日[月]
小沢明展　（図書館2階スタジオ144）

●10月18日[水]
小沢明展　記念講演会

●10月21日[土]
公開シンポジウム「第1回文化遺産防災フォーラム in 山形」竹田純子　奥村弘　村田忠繁　二神葉子　平川新　内田俊秀　松田泰典　手代木美穂　（こども劇場）

●10月22日[日]
第13回全国高等学校デザイン選手権大会　決勝大会

●10月25日[水]～11月5日[日]
第7回デッサン・ドローイング展　（悠創館ギャラリー）

●10月25日[水]～11月27日[月]
西雅秋展ー彫刻風土ー（7階ギャラリー／水上能舞台「伝統館」／インフォメーション・パッサージュ）

●10月28日[土]
シンポジウム 2006　「神秘の樹と明日の鳥たち」ー詩・旅・思索ー（こども劇場）
吉増剛造　赤坂憲雄　酒井忠康
「彫刻風土ー時の潮上ー」　西雅秋　森繁哉　（水上能舞台「伝統館」）

●10月28日[土]～12月3日[日]
「時空を結ぶ鳥居展」ー山形における石鳥居群の再発見・再認識ー（文化財保存修復研究センター展示室）

●10月29日[日]
歴史遺産シンポジウム　「みちのくの世界遺産 出羽三山／平泉／白神山地」ー東北に息づく地域文化を未来へー

●10月29日[日]～11月27日[月]
「西雅秋展ー彫刻風土ー朝日町'06」（旧朝日町立立木小学校あとりえマサト）

●10月29日[日]
オープンイベント
CASTING IRON ASAHIMACHI'06（旧朝日町立立木小学校グラウンド）

●10月31日[火]
デザインカフェーデザインを語るワークショップ「デザインてな～ニ？」降旗英史

●11月4日[土]
やまや文化フォーラム「“黄金都市”平泉～今あかされる中世都市の秘密～」工藤雅樹　入間田宣夫　前川佳代　赤坂憲雄（仙台市・アエル5階情報産業プラザホール）

●11月9日[木]～11月21日[火]
日本画コース3年生展～学生の日本画作品展～（悠創館ギャラリー）

●11月17日[金]
グラフィックデザイナー特塚三樹氏との研究会
「幼児教育のプログラムの開発と実践」とワークショップ（こども劇場）

●11月18日[土]～12月3日[日]
助手展 2006～東北芸術工科大学 助手有志による展覧会～（7階ギャラリー）

●11月23日[木]
研究拠点落成記念シンポジウム～地域文化遺産を市民とともに守る～三輪喜六　李午憲　松田泰典　藤原徹　北野博司
手代木美穂　張大石　半田正博　田川新一朗　米村祥央

●11月25日～12月24日[日]
「第7回デッサン・ドローイングコンクール 受賞作品展」（東京サテライトキャンパス）

●12月2日[土]
「旧風間家住宅 [丙申堂]」杉皮葺き石置屋根映像記録 上映会（鶴岡市・丙申堂）

●12月2日[土]
公開講座「新・環境的未來型」　妹島和世

●12月3日[日]
「地域文化遺産の保護と活用の新たな地平線ー日本最古の石鳥居群の本来性と実在性を求めて」李ピルヨン　萩原秀三郎　伊藤清郎　矢野光夫　大滝太一　赤坂憲雄　張大石　温井亨　松田泰典

●12月5日[火]～12月15日[金]
大学院レビュー（7階ギャラリー／エントランスホール）

●12月20日[水]
デザインカフェーデザインを語るワークショップ「落語ときそばにみる江戸の時間と生活」　早坂功

●1月10日[水]
大学院特別講座　北川フラム公開講座

●1月12日[金]～1月24日[水]
写真展「めくるめく東北」　企画・構成／内藤正敏
1月13日[土]ギャラリートーク　（7階ギャラリー）

●1月13日[土]
「夢×企画力」＝映画魂　映画「リンダ・リンダ・リンダ」根岸洋之　（大学院仙台スクール）

●1月17日[水]
戦争・平和・芸術シリーズ
芸術学部長企画講演　戦争と藝術「原爆の図から戦艦大和の最期まで」齋藤研

●1月17日[水]
歴史遺産学科考古学講座
東北先史考古学の現在と未来「ねつ造以降の東北考古学を考える」安斎正人

●1月20日[土]
ゲーム業界研究セミナー「ゲーム業界の今ープロデューサーへの道」石黒正親　（大学院仙台スクール）

●1月23日[火]
講演会「トルコで発掘調査を進めるわけ」地域文化遺産をその地域で守り伝えること」大村幸弘

●1月27日[土]
公開講議・セミナー
ゲーム業界研究セミナー「キャラクタービジネス論」久保雅一　（大学院仙台スクール）

●2月14日[水]～2月18日[日]
卒業・修了研究制作展 2006　（本学／悠創館ギャラリー）

●2月25日[日]～3月1日[木]
「東北芸術工科大学　日本画・洋画卒業制作展」（上野の森美術館）

●2月27日[火]
「東北芸術工科大学東北文化研究センターアーカイブス」完成記念公開シンポジウム
「近代ビジュアル資料の可能性ー舟景の絵はがきを読む」森本孝　赤坂憲雄　田口洋美　岸本誠司

●3月2日[金]
公開講座　魅惑のスペイン美術4～聖なる流血と祈りの美術～「スペイン・キリスト教の死の表現をめぐるって」安發和彰　（東京サテライトキャンパス）

●3月3日[土]～4日[日]
あたらしいがっこう柳瀬分校開校記念　アートの祭[分教場の春]（大蔵村田南山小学校柳瀬分校全館）

●3月10日[土]
大学コンソーシアムやまがたシンポジウム
基調講演「こどものちから・おとなのかかわり」　和久洋三
パネルディスカッション「ケータイキッズ時代の子育て」片桐隆嗣　和久洋三　片桐道子　小池隆太　呉尚浩

●実技講座
○陶芸講座（ろくろ入門～中級編）
～気軽にろくろで器を作ってみよう～〔全15回〕
○陶芸講座（志野を焼く）～志野焼きにチャレンジしよう～〔全15回〕
○日本画講座（前期）～気軽に日本画を描いてみよう～〔全12回〕
○日本画講座（後期）～気軽に日本画を描いてみよう～〔全12回〕
○日本画講座（自由制作）
～自分の好きな題材で日本画を制作してみよう～〔全17回〕
○銅版画講座（春期）
～基本的技法（エッチング、アクアチント）での制作と応用～〔全6回〕
○銅版画講座（秋期）
～基本的技法（エッチング、アクアチント）での制作と応用～〔全6回〕
○漆芸講座～オリジナルの菓子器を作ろう～〔全18回〕
○油彩中級講座
～人物を主なモチーフとしながら、さらに自分らしい表現をみつけていきましょう～〔全6回〕
○デッサンの楽しみ方～様々な素材を使い、自由に描いてみよう～〔全4回〕
○油彩初級編（静物画を描く）～楽しく油彩をはじめてみよう～〔全4回〕
○油彩実技講座～油彩で裸婦を描く～〔全5回〕

●ドキュメンタリー映画上映会〔全5回〕
山形国際ドキュメンタリー映画祭実行委員会との共催企画
「生まれなかった映画たち」　10月26日[木]
「イラクーヤシの影で」　11月16日[木]
「水の夢」　11月30日[木]
「テキサス・テナー：イリノイ・ジャケー・ストーリー」　12月14日[木]
「さらばUSSR」　1月16日[火]（図書館2階AVルーム）

## **TUAD AS MUSEUM:Annual Report 2006**

2006年度 東北芸術工科大学美術館大学構想年報

東北芸術工科大学美術館大学構想委員会

委員長：酒井忠康

構想室長：山田修市

事務長：加藤芳彦

専任学芸員：宮本武典

事務局：大谷貴子、近藤浩平

編集：美術館大学構想室

デザイン：鈴木敏志、奥山千賀（ジェイワン）

テープ起こし：後藤拓朗

印刷：田宮印刷株式会社

写真：姜哲奎（アイデアゾーン）、サンデーブース、田宮印刷株式会社

発行日：2007年6月5日

発行：東北芸術工科大学美術館大学構想室

〒990-9530 山形市上桜田三丁目4番5号

Tel：023-627-2043 / Fax：023-627-2085

<http://www.tuad.ac.jp/museum>

Printed in Japan 2007

© 東北芸術工科大学